



2025年4月30日

各 位

上場会社名 TAC株式会社
代表者 代表取締役社長 多田 敏男
(コード番号 4319)
問合せ先責任者 取締役IR室長 野中 将二
(TEL 03-5276-8913)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2025年3月期通期連結業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,220	270	220	150	8.27
今回修正予想(B)	19,196	725	736	467	25.78
増減額(B-A)	△23	455	516	317	
増減率(%)	△0.1	168.9	234.9	211.7	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	19,001	△307	△329	△219	△12.12

2025年3月期通期個別業績予想数値の修正(2024年4月1日～2025年3月31日)

修正の理由

当連結会計年度における売上高については、概ね当初の予想通りとなる見込みです。売上原価と販売費及び一般管理費をあわせた営業費用については、当社において、高いオンライン受講需要に基づき、教室受講を前提とした開講ラインの見直しや校舎床面積の最適化などを積極的に推し進めた成果が当初の想定を上回って出現したこと、業務効率化による全社的なコスト削減の取り組み及び期末棚卸資産に対して設定される引当金繰入額が約9千4百万円想定より少なくなったこと等により、営業費用全体で当初の予想を4億7千8百万円下回り、それらの結果、営業利益は当初の予想を4億5千5百万円増加する見込みとなりました。また、当社において営業外収益に保険積立金の解約による受取保険金を約45百万円したこと、営業外費用の支払利息割引料が想定より約6百万円少なくなったこと、特別損失に校舎床面積の最適化に伴う固定資産の減損損失を3千6百万円及び固定資産除売却損を1千6百万円計上したこと等により、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はそれぞれ上表の通りとなる見込みです。

以 上